

# 食育についてのアンケート調査結果

【調査時期】平成18年9月

【対象者】 県政モニター

【回答数】 260人(86.7%)

【担当課】 東近江地域振興局農産普及課

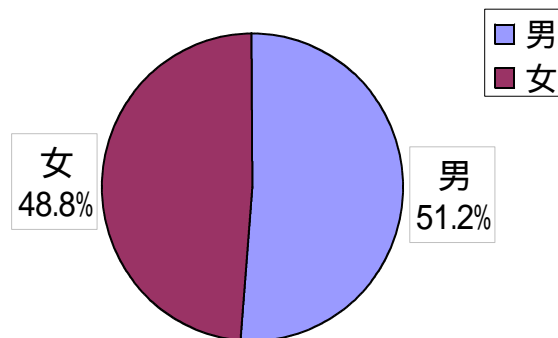
【調査目的】

滋賀県では、健全で安心・安全な食生活の普及を進めており、今年度は、東近江地域振興局事業で、食育モデル校を選定し、地元食材を使った給食、食育授業を実施し、地産地消型の学校給食の推進を図っています。

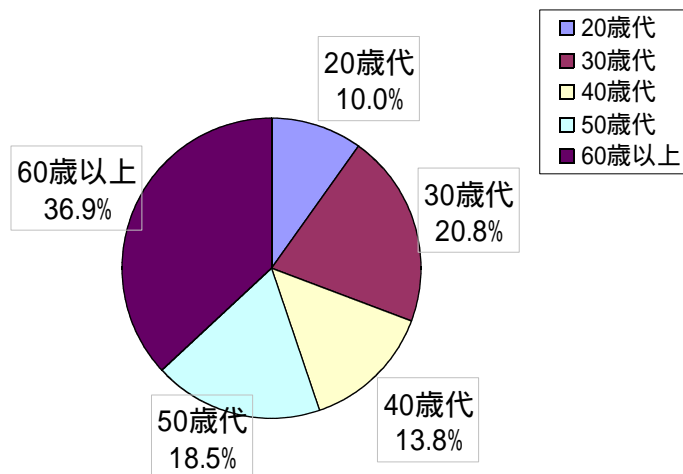
今後より良い活動を行うため、食育に関する意識調査を実施しました。

## 調査結果の概要

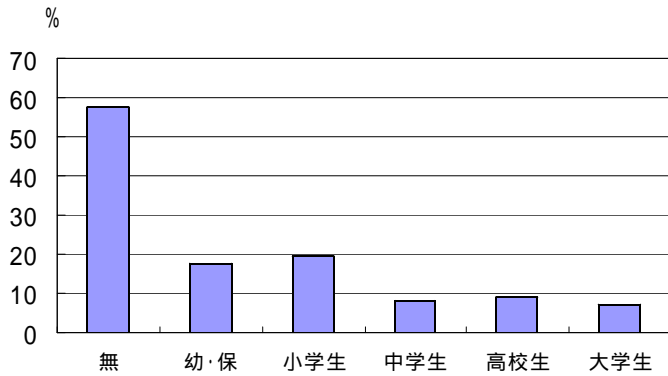
問1 回答者属性(性別) 男性133人(51.2%)、女性127人(48.8%)



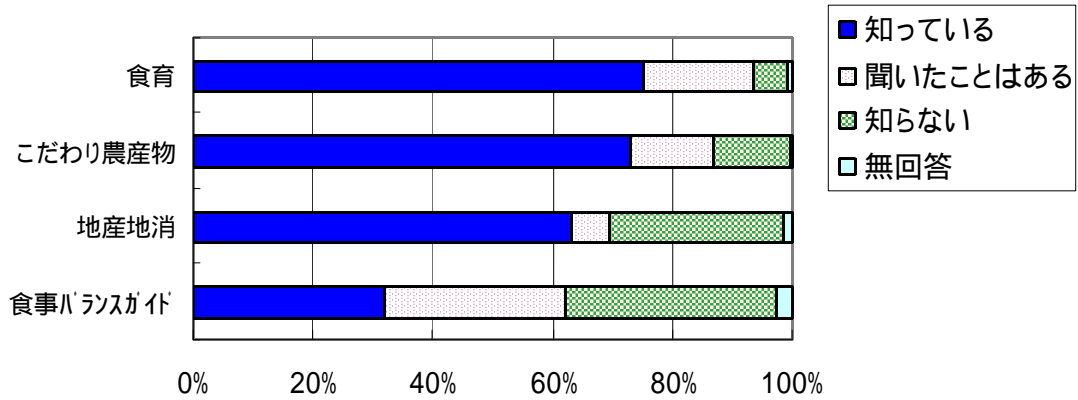
問2 年齢別



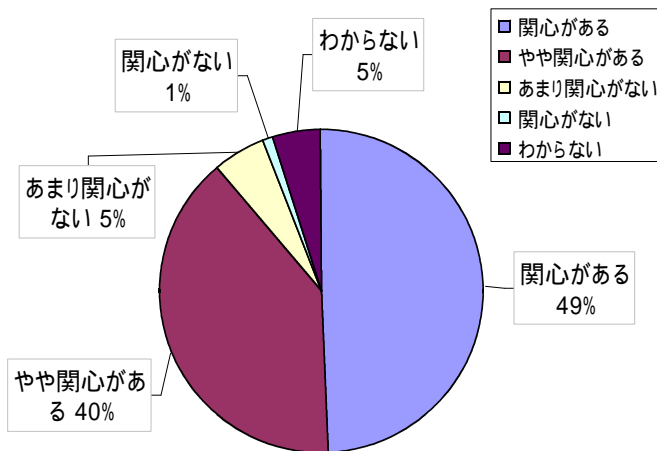
### 家族内に児童・学生がいる割合



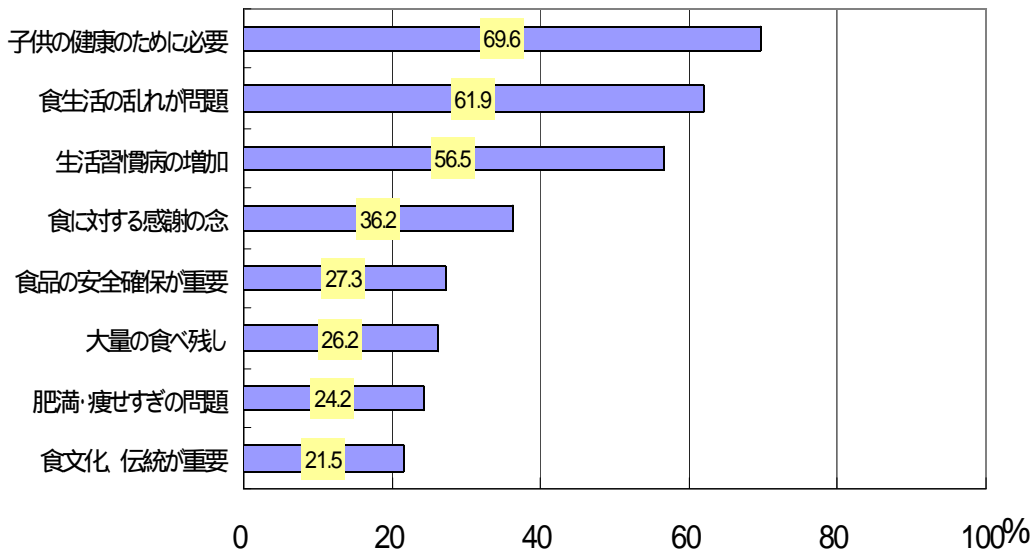
### 問3 食育に関する言葉の認知度



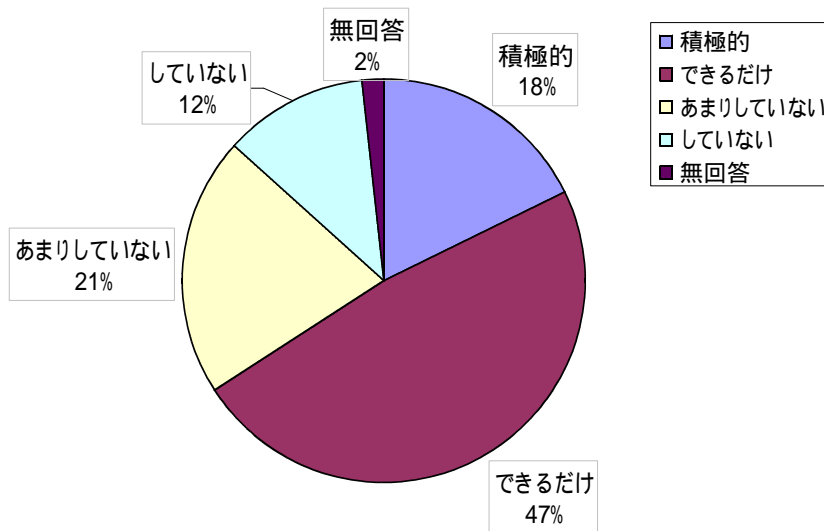
### 問4 あなたは「食育」に関心がありますか。( は1つだけ)



問5 問4で「関心がある」「やや関心がある」と選択された方に質問します。  
 あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。( はいくつでも可)



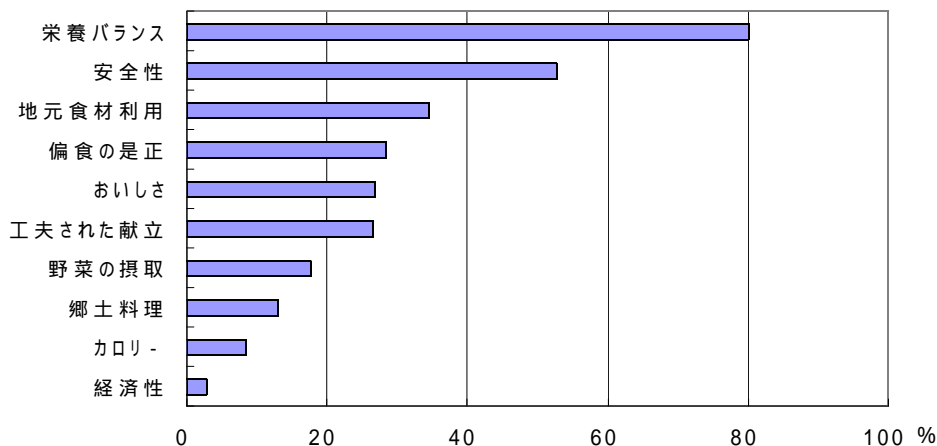
問6 あなたは、日頃から健全な食生活を行うために「食育」に関する何らかの活動や行動をしていますか。( はい1つだけ)



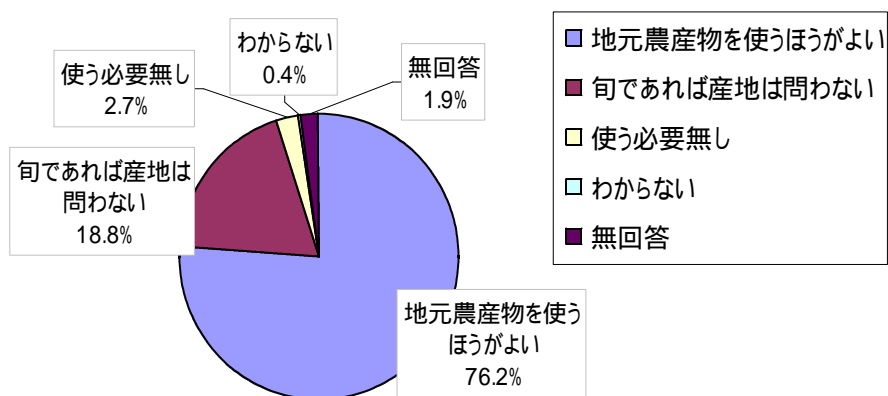
「食育に関する活動」には、例えば、次のようなものが含まれます。

- ・栄養バランスのとれた食生活の実践
- ・より安全な食品の購入
- ・農業生産・加工活動への参加・体験
- ・家族で食についての話し合い

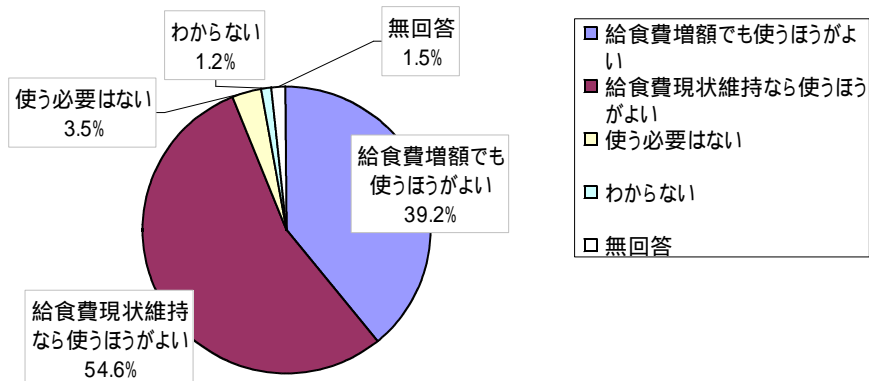
問7 学校給食に何を求めますか？(3つ選んでください)



問8 学校給食で地元の農産物を利用することをどう思いますか。( は1つだけ)



問9 学校給食で「環境こだわり農産物」(化学肥料・化学合成農薬の使用を通常の5割以下で栽培した農産物)を使うことをどう思いますか。( は1つだけ)



## 問10 食育、学校給食に関する自由意見

### 【給食・献立】

- ・専門家によるカロリー計算、安全性が考慮されており安心。
- ・学校生活の中で給食は重要。給食がおいしいと、それだけで学校へ行くのが楽しくなる。
- ・できるだけ残さない習慣がつく。
- ・食生活が乱れている親からすると、とても頼りになる存在。
- ・地元の米を使った米飯給食の普及を望む。米飯中心の和食は健康的。
- ・子供の肥満や生活習慣病改善のためには、低カロリー - の和食中心の献立がよい。
- ・野菜を多く取り入れてほしい。
- ・2つのメニュー - から選択できたり、イベントごとのメニュー - などの楽しみが必要。
- ・安価と美味の二拍子はそろわない。
- ・食材は、入札価格だけで決めず、野菜自身の内容で吟味してほしい。

### 【偏食】

- ・給食は偏食を是正できるよい機会。
- ・好き嫌い、食べ残しは、食に対する感謝の念が薄らいでる証拠。
- ・アレルギー - で食べられない子も多い。
- ・昔みたいに給食に出されたものは残さず食べるような指導がいい。

### 【給食の課題】

- ・給食費未納が増加している。厳しく請求すべきである。
- ・地元で採れた野菜で、地元住民が給食を調理したり、献立を立てたりできれば理想。
- ・給食センター - からの配送では作り立ての味が提供できない。
- ・子供には理屈よりも、「美味しい」と感じられる給食が一番。

### 【食育のあり方】

- ・給食も大切だが、生活習慣の改善が大切。
- ・学校にだけ頼ってはいけない。給食は三食中わずか一食であるから。子供の食生活は家庭で作られるものだから、親の食育に重点をおくべき。
- ・味の違い、旬、感謝、もったいないの心を学ぶことが大事。
- ・食事の礼儀作法、健康・環境への影響を学ばせる。
- ・食育の時間を増やすべき。自分で作る喜びを教える。
- ・子供、中高年、高齢者、それぞれの年代ごとの食育推進体制が必要。

### 【農業体験等】

- ・農産物栽培体験、子供の料理コンテスト、野外調理、食べ比べをさせてはどうか。
- ・育てる苦労、収穫する喜びを体験することで、感謝の心が育つ。
- ・産地の見学、生産者の声を聞く機会ができるとよい。

### 【安全な農産物の提供】

- ・食事が人間を作る。本当に安全で良いものを大切に食べることが基本。
- ・野菜・果実等は、無農薬に近い地元産が供給できる体制が理想的。
- ・環境こだわり農産物の生産振興、食材を給食に大いに利用すべきである。
- ・安心・安全の食材は、日々の積み重ねで医療費削減にもつながる。
- ・良い食事を作るために環境にこだわった食材を使うのは当然。高価にはなるがこういうところにはお金を使ってもいいのではないか。

### 【行政の課題】

- ・学校給食の予算を削らないでほしい。
- ・保護者が負担できる給食費は限りがあるので、行政の援助は必要。
- ・給食費未納は全国的な課題。税金で補填するのではなく強く徴収すべき。